

1月9日(火)／交通指導員初出動式
今年も児童・生徒を見守ります

役場（清地2丁目）にて、令和6年杉戸町・宮代町交通指導員初出動式が行われました。両町長および杉戸警察署長や関係機関の方々の立会いのもと、総勢23名の交通指導員の服装点検などが行われました。 **危機管理課**



交通指導員は、児童・生徒の安全を守るため、登校時の立哨指導や交通安全教育等を行っています。

12月27日(水)～1月9日(火)／杉農生制作の門松展示
門松で新年の幕開けを飾る

役場第三庁舎前に杉戸農業高等学校造園科の生徒が制作した門松が展示されました。日本の伝統文化の継承を目的に、今回で14回目の制作となり、杉戸のお正月の風物詩として来庁する方々を華やかに出迎えました。 **管財契約課**



生徒代表コメント：一生懸命心を込めて作った門松を皆さんに見てもらえて嬉しいです。

11月24日(金)／杉戸町青少年健全育成連絡協議会講演会
インターネットを正しく使うために

すぎとピア多目的ホール（大字堤根）にて、杉戸町青少年健全育成連絡協議会による講演会を開催しました。「ネット社会で育つ子供達をまもるには」をテーマに、地域住民や保護者、教育関係者等が参加しました。 **社会教育課**



当日は33名が参加し、インターネットに起因する犯罪の現状に対する講義を熱心に聞き入っていました。

11月14日(火)／神川町魅力発見バスツアー
冬桜と紅葉のコラボレーション

「杉戸町・神川町相互交流協定」に基づく事業として、「神川町魅力発見バスツアー」が4年ぶりに開催されました。参加された皆さんは、名所史跡を散策し、豆腐作りを体験するなど、神川町の魅力を満喫しました。 **産業振興課**



武蔵二ノ宮の金鑽神社を参拝、満開の冬桜を楽しみながら城峯公園を散策し、下久保ダム、ヤマキ醸造の工場、温泉サバの養殖場を見学しました。

11月26日(日)／町内一斉投げ捨て空き缶・ビン拾い
ポイ捨てのない町にしよう

杉戸町および杉戸町コミュニティづくり推進協議会の主催により、町内の各地域で空き缶・ビン拾いを行いました。自らの地域をきれいにしようとする多くの皆さんに協力いただき、普段気付かないところにあるゴミも取り除くことができました。 **住民協働課**



皆さんのご協力ありがとうございました。

11月15日(水)／ショッピングカート寄贈
本選びをより快適に

株式会社カスミ様から、図書館利用にご不便を感じている方を支援するため、ショッピングカート2台を寄贈いただきました。 **町立図書館**



今回の寄贈により、何冊も本を抱えて大変な方や子ども連れの方、高齢者がより便利に図書館を利用することができます。

12月10日(日)／杉戸町商工祭（プレ開催）
多くの人で賑わい溢れる

役場文書保存庫前駐車場（清地2丁目）にて、「杉戸町商工祭」が開催されました。キッチンカーの出店やステージイベント、町内商工業者による展示即売、福引抽選会などが行われました。 **産業振興課**



当日は、約7,000名の方が来場され、出店ブースを楽しく回っている姿が見られ、多くの人で賑わいました。

11月18日(土)／西小学校地区合同防災訓練
大規模災害時に地域で助け合うために

西小学校（高野台南5丁目）にて、西小学校地区合同防災訓練実行委員会により、隣接する自主防災組織間の連携を強化し、地域防災力の向上を図ることを目的に、地区合同防災訓練が実施されました。 **危機管理課**



当日の訓練では、初期消火訓練や救命救護訓練、炊出しの配給体験等を行いました。



韓国の文化を知る

11月30日(木)／韓国大使館ほか（東京都）

杉戸町国際交流協会は、多文化共生・国際理解の推進を目的とした講座を毎年実施しています。今回は、駐日韓国大使館（韓国文化院）、新大久保のコリアタウンを見学しました。当日は、23名が参加し、異文化への理解を深めました。 **広報特派員 渡辺 光子**



待ちに待ったフェスティバル

11月25日(土)／前丁張公園（高野台南2丁目）

4年ぶりに「第8回タカミン☆フェス」が開催されました。当日は、115名が参加し、グラウンド・ゴルフ、チャンバラ、ラグビーなどの楽しめるゲームからスープや綿あめ、オリジナルピザを食べて盛り上がりました。みなさん4年ぶりの開催を待ちに待っていて、イベントを心から楽しんでいました。 **広報特派員 畠山 千鶴子**



地域の防災力を高める

12月3日(日)／フレッシュ中央公園（大字杉戸）

毎年恒例の、地震、救命救急、消火、避難、炊き出しなど多様な体験ができる防災訓練が行われ、多くの方の参加で賑わいました。 **広報特派員 坂上 秋子**



今年もやっています、みそ作り

11月30日(木)／高野農村センター（大字大島）

高野農村センター加工室にて、今年も「みそ作り」が行われています。11月から2月頃までの寒い時期に、20を超えるグループが新みそを仕込みます。そして1年程熟成させると、美味しい「手造り味噌」ができます。 **広報特派員 長島 常夫**

